

2つの新機能を追加  
ライン

市公式 **LINE** が  
もっと便利に

新型コロナウイルス感染症の情報や防災情報などをお知らせする市公式LINEが、機能を拡充し、さらに便利になりました。ぜひ友だち登録をして、日々の暮らしに役立ててください。

☎ 39・2202 広報課

▶詳しくはこちら



1 必要な情報を選んで受信！  
生活に役立つ4つの情報を新たに配信

新たに4つの分野の情報を配信。希望する情報を選んで受け取ることができます。災害時の避難情報など緊急のお知らせや新型コロナウイルス感染症の情報などは、これまでどおり全ての友だち登録者に配信します。



- これまでの情報に加えて新たに配信！
- 1 ごみの収集日**  
翌日に収集するごみの種類をお知らせ
  - 2 子育て**  
離乳食の相談会の案内や子育てに役立つ情報
  - 3 イベント情報**  
おすすめのイベントや週末のお出掛け情報
  - 4 防災気象情報**  
気象警報や注意報、週間天気予報など

2 暮らしの安全・安心に！  
道路や公園などの損傷を通報できます

市が管理する道路や公園などの損傷状況がLINEで通報できるようになりました。災害時の通報にも利用できます。  
※通報は匿名です  
※緊急の対応が必要な場合は、各担当部署へ電話で連絡してください



市民の生活の安全につなげます。



ホーム画面の「道路・公園等損傷等通報」をタップ

案内に従い、写真・位置情報などの情報を送信

友だち限定！  
長岡市共通商品券を30人にプレゼント♪

市公式LINEで10月1日(木)に一齐配信または新規登録時に配信するアンケートに回答した人の中から抽選で30人に、長岡市共通商品券(1,000円分)をプレゼントします。  
応募資格＝市内在住で市公式LINEに友だち登録している人  
※当選者には11月中旬に、広報課から連絡します

登録はこちらから



地域住民との協働で  
鳥獣被害の対策進む

近年、市内でサルやイノシシなどによる農作物被害が拡大しています。農家の経済的な損失を防ぐために、市は農業者団体や猟友会などと連携して、地域ぐるみでの鳥獣被害対策を進めています。



(右) 栃尾地域の平地区に設置した、センサー付きのサル用わな (上) 宮本地区で住民向けに開催した、イノシシ用電気柵の設置研修会

クマ、イノシシに注意！

今年は、クマの餌となるブナの実が不作のため、クマが人里に出没する可能性が高まっています。イノシシとともに、人里に寄せ付けないために次の点に注意しましょう。

- ① 生ごみや収穫の予定がない作物・果実は、適切な処理や早めの撤去を心掛ける
- ② クマの活動が活発な早朝や夕方、夜間の外出は極力控える
- ③ 山に入るときは、鈴やラジオなど音の出るものを携帯する

クマ、イノシシを見掛けたら、最寄りの警察署または危機管理防災本部(アオ) (☎39・2262)、各支所地域振興課、夜間・休日は、アオーレ長岡管理事務室(☎35・1123)へ

**ICTの活用で負担軽減**

今年度は、サルの捕獲わなの数を市内全体で1.5倍に増強。9月時点で、昨年の倍となる40匹以上を捕獲しています。

栃尾地域の平地区では8月、サルの捕獲情報をメールで知らせるセンサー付きのわなを2台設置。ICT(情報通信技術)を活用して、住民の見回りの負担を軽減しました。また、支所地域を含めた市内各地で、住民向けの研修会などを実施しています。

市は今後も、地域住民と協働で、鳥獣被害対策に取り組んでいきます。

園農水産政策課鳥獣被害対策室 ☎39・2223

栃尾  
新交流施設  
工事に着手



栃尾地域の金町1丁目に整備する新しい交流拠点施設の建築工事が、10月から始まります。

新施設のテーマは「多世代交流と憩いの場」、「市民活動と学びの場」の創出です。

拡張可能なホールや配食サービスを行う調理室、地域活動に使える和室や図書館、雨の日でも利用できる屋根付き広場などの機能を配置します。事業費は約19億円。そのうち8割以上を国の補助金などで賄います。

同事業は、周辺の老朽化した公共施設再編の一環で、栃尾市民会館と栃尾文化センターの機能を新たな施設に集約し、市民会館を取り壊し、栃尾支所が文化センターに移転します。オープン後は令和4年度の予定。今後、新たな施設を活かした地域の活性化策を、住民のみなさんと一緒に検討していきます。

園地域振興戦略部 ☎39・2260

施設のイメージ図。外観には栃尾地域伝統の雁木を活かしています